

第26回肱川ふれあいまつり

# 第26回 肱川ふれあいまつりのご案内

肱川地域最大のイベント「肱川ふれあいまつり」は、流域市町をはじめ幅広い交流を推進し、各世代総参加を実施することで、この流域の資源再発見と新しい地域力創造を目的に開催しています。豪華景品が当たる「お楽しみ大富くじ」、肱ガーラBARIバンド演奏、自衛隊車輛展示、北海道えりも町の物産販売、「高田恭子歌謡ショー」など多数の催しものがあります。

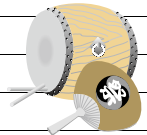
多くの皆様のご来場をお待ちしております。

- 【日 時】** 11月21日(日)  
午前10時～午後4時 雨天決行
- 【場 所】** 風のり広場  
(大洲市立肱川風の博物館横) 周辺
- 【問い合わせ先】** 肱川ふれあいまつり実行委員会  
(肱川支所産業建設課内) ☎34-2311 (内線211)



高田 恭子さん

時 間	内 容
午前10時～	開会宣言 もちまき
午前10時20分～	正山太鼓 (正山小学校)
午前10時50分～	ヒップホップ (ジョイフルダンス)
午前11時30分～	大富くじ第1回抽選 (受付締切 11時20分)
午後0時50分～	肱ガーラBARIバンド演奏
午後1時40分～	歌謡ショー 高田恭子
午後2時40分～	大富くじ第2回抽選 (受付締切 14時30分)
大富くじ終了時	閉会宣言



## まちづくり交付金事業の フォローアップ調査を実施

大洲市では平成19年度から21年度にかけて「まちづくり交付金」の適用を受けて、肱南地区を中心とする都市再生整備計画の指定区域内でさまざまな事業を実施しました。この3年間の事業の成果は昨年度中に事後評価を行いました。予定していた全事業の完成を受けて、この7月にフォローアップ調査を行いましたので、その結果の概要についてご報告します。

### 【当初目標の達成度】

#### 1 景観満足度

肱南・肱北地区の住民向けに改めてアンケートを実施し、景観に対する満足度を数値化しました。現在の景観が美しいかどうかを、「とても美しい」から「汚い」までの5段階評価で質問。その平均値を求めました。当初計画で目指した目標にはおよびませんでした。が、昨年の事後評価時点での実績を上回り、改善が見られました。

#### 2 観光施設における観光入り込み客数の変化

大洲まちの駅「あさもや」

### 3 観光交流施設における売上額の変化

同じく「あさもや」における年間の売上額の実績で、こちらも事後評価時点での予測数値を上回りました。

### 【総合的所見】

肱南地区を中心とする歴史的環境を生かしてのまちづくりは、少しずつではありますが着実に成果を挙げつつあります。また、龍馬伝の放映なども観光上に好影響を与えてくれたものと考えられます。

その他詳細は、市のホームページでご覧いただくか、左記担当あてにお問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

都市整備課管理第1係  
課長補佐・武田 (直通)  
☎1719

指 標	単 位	従前値	目標値	事後評価 (平成21年度中の分析結果)				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み			
指標1 景観満足度	ポイント	3.5	3.9	3.5	確定	×	あり	3.6	H22年6月～7月	△
					見込み ●		なし ●			
指標2 観光入り込み客数	人	160,410	176,450	185,296	確定	○	あり	201,009	H22年6月	○
					見込み ●		なし			
指標3 観光交流施設の売上額	千万円	4.6	9.2	9.3	確定	○	あり	10.6	H22年6月	○
					見込み ●		なし			

# 大洲消防署からのお知らせ

平成22年度

秋季全国火災予防運動

期間・11月9日(火)～11月15日(日)

平成22年度全国統一防火標語

「消したかな」  
あなたを守る 合言葉

この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災発生の防止、火災による死者の防止、また、財産の損失を防止することを目的として、毎年この時期に実施しています。

火災予防運動にあわせて、消防署では車両広報や防火パレードなどを計画しています。

11月9日は

「119番の日」

「119番」は、火災や事故が起こったときに使用する番号です。

普段の生活の中ではめったに使うことのない番号ですが、火災や事故が起こったときのためにも、正確な通報ができるように心掛けます。電話の近くに緊急時の連絡先として「火災・救急は119番」と書いておくと、落ち着いて通報できます。みなさんの適切な通報が被害を軽減することにつながります。

通報時には、事故の発生した場所・ケガ人の数・事故の状況を確実に伝えるようにしましょう。

住宅用火災警報器を  
設置しましょう

設置しましょう

住宅火災による死者を減少させることを目的として、消防法が改正され、平成23年5月31日までに一般の住宅にも住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

住宅用火災警報器とは、火災によって発生する煙や熱を自動的に感知し、警報音や音声で知らせるものです。設置する場所は、すべての寝室と、寝室が2階以上にある場合には、階段にも取り付けが必要です。

住宅用火災警報器には、煙に反応する「煙式」と熱に反応する「熱式」がありますが、寝室や階段に付けるものは「煙式」を設置してください。また、取付位置については、取扱説明書などで確認してください。

住宅用火災警報器はホームセンターや家電販売店などで購入することができます。

大切な命や財産を火災から守るため、早めに取り付けましょう。また、わかりにくい点がありましたら、最寄りの消防署までご連絡ください。

## 大洲のがんばる企業紹介④

本市には、より良い製品づくりを目指して研究・開発に取り組む企業が多く立地しています。これらの企業は、市民の暮らしを支え、市の活性化にも大きく寄与しています。このコーナーでは頑張る市内企業の事業活動や事業展開を紹介していきます。

新井産業㈱ 大洲事業所

HPアドレス：<http://www.araisangyo.co.jp/>

◇所在地 大洲市平野町  
◇電話 24-3434

～多彩な容器で食を支える～

昭和50年1月に創業を開始して以来、お客様のあらゆるニーズに対応できるように商品開発を進めてまいりました。現在では、お客様から「こんな容器が欲しい」の一言で木箱・木折紙箱・樹脂箱を用意でき、予算に合わせた素材活用と容器の形状でお客様のニーズに応えることが出来るようになっております。

数年前より開発していたエコ商品である「紙製おせち重箱」が生産の柱となり全国の色々なカタログでも目にするようになりました。その結果、折箱業界1位の称号を頂けるようになりました。茨城事業所の展開により、



エコ商品  
「紙製おせち重箱」

東日本でのシェア拡大にステップアップしている現在です。また、経営理念である、地域に根付いた企業を目指して、雇用の創出はもとより、地域に貢献し続ける企業になれるように、まさに全社総力をあげて突き進んでいます。

その取り組みとして、『障がい者に夢と仕事を…。』をテーマに、大洲市および近隣市町の障がい者支援施設へ仕事の供給、また、自社工場内のあらゆる所に働く場所を創るなど障がい者雇用の創出を行っています。

その一環として、平成21年4月に『夢・たまご』を設立しました。現在では、25名の知的および精神障がいのある人たちが夢を持って働いています。働きたいという障がいのある人たちの、様々な事業展開をしていませぬか。』と願う、障がいのある人！一緒に働きたい。地域の為に、地域と共に進み行く、新井産業を今後ともよろしく願っています。

# シリーズ指定管理者・食育

## 市内観光施設シリーズ企画 私たちが指定管理者です！

No. 4

観指の様な皆様からのご意見を伺い、指定管理者として、指定管理業務を円滑に実施してまいります。また、指定管理業務の向上を図るため、指定管理業務の改善や、指定管理業務の推進を図ってまいります。指定管理業務の推進を図るため、指定管理業務の改善や、指定管理業務の推進を図ってまいります。

【施設名】 臥龍山荘  
【指定管理者】 大洲史談会(施設管理会)

私たちと一緒に大洲で味わう  
京都の風情はいかがですか…



臥龍山荘を支えてくれているスタッフのみなさん

みなさんご存知だとは思いますが、今一度、臥龍山荘の紹介をさせていただきます。  
脇川のほとりに佇む匠が残した数寄屋建築、明治40年に新谷出身の河内寅次郎氏が別荘として建築されました。構想10年、工期4年と聞くと「どんな建物!?」と思われるますよね。これがまたさりげなく贅を尽くし、決して華やか過ぎず、落ち着いた佇まいを醸しだしているのです。脇川を雄大に借景し、一言でいうと「心

地よい空間」を提供してくれています。特に春から梅雨の終わりごろまでの苔庭はとても素敵です。雨上がりの朝は、穏やかで優しい木漏れ日が射し込み、心む至福の時間を過ごせます。自然環境を最大に生かしながら、至る所に職人たちの匠の技が施され、施主の遊び心が詰まっています。一度で満足しきれない場所ではありません。四季折々の自然の香り、色を変える景色、ここでしか味わえない雅な時間を堪能ください。

### 【指定管理者からの耳より情報】

#### 【お知らせ】

今年から年末年始も休まず営業します。この機会にぜひお越しください。

#### 【ここがおススメ】

- ・春は苔ともみじの新緑
- ・夏は青葉の木陰、川風の心地よさ
- ・秋は色とりどりの紅葉
- ・冬は霧、雪景色

#### 【おススメ商品】

- ・呈茶(有料)
- 4月〜10月の日曜・祝日 一服 400円

お茶の先生におもてなしをしていただきます。

#### 《不老庵と脇川》



《臥龍院と庭園》

所在地  
大洲市大洲4-1-1の2  
☎ 043759

### シリーズ食育 No.6

大洲市では、「大洲市食育推進計画」に基づいて食育の推進を図っています。その活動の一環として食に関する情報を定期的に掲載します。今回は、児童館での食育の取り組みを紹介します。

#### 親子お弁当作り体験



7月31日、大洲児童館で親子クッキングが行われました。当児童館では菜園活動が実施されています。数種類の夏野菜を育てており、今回は、その野菜をたっぷり使ったお弁当作りが行われました。参加者らは、新しい品種であるトマトベリーを全員で収穫したあと、ジュニア野菜ソムリエの資格を持つ、大洲市の管理栄養士による講話やレシピの説明を受け、お弁当作りにとりかかりました。子どもたちは、慣れない包丁を使ったり食器をきれいに洗ったりと、お手伝いしたい気持ちで一杯行動で表し、保護者はその姿にドキドキしながら子どもたちの成長を感じ、見守りながら、ヘルシーでカラフルなお弁当を仕上げていきました。盛り付けの最後に、自分たちで収穫したトマトベリーを飾ったときには、「うわー！」という歓声があがり、会場は参加者の充実感と達成感で溢れていました。

共同作業をすることで自然と会話が弾み、お弁当が心と体の栄養になりました。

作ったお弁当が美味しかったことは、言うまでもありません。

